

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月5日

上場会社名 西部瓦斯株式会社
 コード番号 9536 URL <http://www.saibugas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 優次
 問合せ先責任者 (役職名) 理事 経理部長 (氏名) 有村 文章
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月12日 配当支払開始予定日 平成20年12月1日

上場取引所 東大福

TEL 092-633-2245

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	76,375		739		1,205		2,066	
20年3月期第2四半期	71,168	0.4	1,306	39.5	1,133	37.0	128	84.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	5.57	
20年3月期第2四半期	0.35	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第2四半期	261,310		55,941		20.6		144.91	
20年3月期	263,959		58,656		21.6		153.38	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 53,818百万円 20年3月期 56,968百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期		3.00		3.00	6.00
21年3月期		3.00			
21年3月期(予想)				3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	172,000	9.9	3,300	18.9	2,000	44.1	200	87.7	0.54

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社(社名)) 除外 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は3ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注) 詳細は3ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	371,875,676株	20年3月期	371,875,676株
期末自己株式数	21年3月期第2四半期	489,989株	20年3月期	456,761株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	371,351,278株	20年3月期第2四半期	371,456,379株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年8月5日に公表いたしました通期の連結業績予想は、本資料において修正しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ[定性的情報・財務諸表等]3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(参考) 個別業績予想

平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	129,000	10.1	800	40.9	100		700		1.88

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の売上高は、当社において原料費調整制度に基づく料金単価の上方調整の影響等によってガス売上高が増加したことや連結子会社の増加によって、前年同期に比べ5,207百万円増の76,375百万円となりました。

一方、費用面につきましては、当社を含めたグループ各社が経営全般に亘る一層の合理化・効率化を図り費用の削減に鋭意努めましたものの、原油価格高騰等により原材料費が大幅に増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業損益は739百万円の損失（前年同期は営業利益1,306百万円）、経常損益は1,205百万円の損失（前年同期は経常利益1,133百万円）となりました。また、四半期純損益は、減損損失を特別損失に計上したことなどにより、2,066百万円の損失（前年同期は中間純利益128百万円）となりました。

なお、当社の連結業績は、ガス事業のウエイトが高いため、売上が冬期を中心とした期間に多く計上されるという季節変動要因を抱えております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、有形固定資産の減価償却が進んだことと、株価の下落による投資有価証券の減少などにより、20年3月期末に比べ2,649百万円減少し、261,310百万円となりました。

純資産は、当第2四半期連結累計期間が純損失となったことにより利益剰余金が減少したことと、株価の下落によりその他有価証券評価差額金が減少したことなどによって、20年3月期末に比べ2,715百万円減少し、55,941百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績及び原油価格の動向等を踏まえ、業績予想を修正いたしました。

売上高につきましては、連結子会社において景気低迷の影響から売上高が減少し、前回発表予想（平成20年8月5日）より30億円減の1,720億円となる見通しです。

利益は、今後の原油価格および為替レートの動向に影響されますが、業績予想の前提となる原油価格を100ドル/バレルに見直しております。これによる原材料費の減少等によって、連結業績予想の営業利益が前回発表予想より28億円増の33億円、経常利益が30億円増の20億円となる見通しです。

当期純利益につきましては、経常利益が増加するものの、第2四半期に減損損失を計上したことなどから2億円の純利益となる見通しです。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

固定資産の減価償却費の算定方法

一部の子会社において、固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算方法

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

四半期連結財務諸表

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

たな卸資産

たな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算出しております。この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間の営業損失及び経常損失はそれぞれ36百万円増加し、税金等調整前四半期純損失は87百万円増加しております。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

	当第 2 四半期連結会計期間末 (平成20年 9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年 3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	36,600	37,885
供給設備	66,335	68,065
業務設備	4,966	5,083
その他の設備	73,020	73,148
建設仮勘定	1,445	1,313
有形固定資産合計	182,367	185,495
無形固定資産		
のれん	888	627
その他無形固定資産	2,280	2,387
無形固定資産合計	3,168	3,014
投資その他の資産		
投資有価証券	23,811	24,863
長期貸付金	1,921	2,432
繰延税金資産	2,479	2,068
その他投資	7,150	7,427
貸倒引当金	386	748
投資その他の資産合計	34,976	36,043
固定資産合計	220,512	224,553
流動資産		
現金及び預金	8,554	6,499
受取手形及び売掛金	14,018	18,365
有価証券	2,499	-
商品及び製品	2,282	2,339
仕掛品	1,905	1,635
原材料及び貯蔵品	3,890	3,353
繰延税金資産	2,878	1,874
その他流動資産	4,920	5,525
貸倒引当金	152	187
流動資産合計	40,797	39,405
資産合計	261,310	263,959

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	93,184	87,346
繰延税金負債	1,049	1,288
退職給付引当金	2,962	2,719
ガスホルダー修繕引当金	507	503
保安対策引当金	616	732
その他固定負債	1,894	2,603
固定負債合計	130,215	125,192
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	38,155	34,923
支払手形及び買掛金	9,675	12,953
短期借入金	15,672	19,263
未払法人税等	1,338	1,333
役員賞与引当金	45	156
その他流動負債	10,267	11,478
流動負債合計	75,154	80,110
負債合計	205,369	205,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,629	20,629
資本剰余金	5,801	5,798
利益剰余金	25,045	27,093
自己株式	114	106
株主資本合計	51,362	53,415
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,394	3,256
繰延ヘッジ損益	61	296
評価・換算差額等合計	2,456	3,552
少数株主持分	2,123	1,688
純資産合計	55,941	58,656
負債純資産合計	261,310	263,959

(2) 四半期連結損益計算書
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日)
売上高	76,375
売上原価	44,426
売上総利益	31,948
供給販売費及び一般管理費	32,688
営業損失 ()	739
営業外収益	
受取利息	35
受取配当金	212
持分法による投資利益	69
雑貸貸料	262
雑収入	485
営業外収益合計	1,065
営業外費用	
支払利息	1,222
雑支出	309
営業外費用合計	1,531
経常損失 ()	1,205
特別利益	
固定資産売却益	68
特別利益合計	68
特別損失	
固定資産売却損	25
減損損失	820
投資有価証券評価損	171
たな卸資産評価損	51
特別損失合計	1,068
税金等調整前四半期純損失 ()	2,205
法人税等	339
少数株主利益	200
四半期純損失 ()	2,066

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	2,205
減価償却費	8,878
長期前払費用の償却及び除却	715
減損損失	820
貸倒引当金の増減額(は減少)	92
受取利息及び受取配当金	247
支払利息	1,222
投資有価証券評価損益(は益)	171
有形及び無形固定資産の売却損益(は益)	68
売上債権の増減額(は増加)	4,855
たな卸資産の増減額(は増加)	456
仕入債務の増減額(は減少)	3,484
その他	1,784
小計	8,322
利息及び配当金の受取額	265
利息の支払額	1,211
法人税等の支払額	626
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,749
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形及び無形固定資産の取得による支出	6,595
有形及び無形固定資産の売却による収入	116
長期前払費用の取得による支出	649
投資有価証券の取得による支出	822
投資有価証券の売却による収入	18
有価証券の取得による支出	2,498
有価証券の売却による収入	1,000
その他	642
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,788
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	3,931
長期借入れによる収入	17,100
長期借入金の返済による支出	8,000
自己株式の純増減額(は増加)	5
配当金の支払額	1,114
少数株主への配当金の支払額	24
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,024
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,985
現金及び現金同等物の期首残高	5,740
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	916
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,642

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	ガス (百万円)	工事及び 器具 (百万円)	L P G (百万円)	不動産 賃貸 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	50,316	7,066	6,198	1,132	11,660	76,375	-	76,375
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	396	312	2,269	1,883	4,281	9,142	(9,142)	-
計	50,712	7,379	8,468	3,016	15,941	85,518	(9,142)	76,375
営業損益	3,901	30	587	1,039	784	6,282	(7,021)	739

〔所在地別セグメント情報〕

海外に事業所はないため、該当する事項はありません。

〔海外売上高〕

海外において営業活動を行っていないため、該当する事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期にかかる財務諸表等

(1)中間連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前年中間期 (19.4 ~ 19.9)
売 上 高	71,168
売 上 原 価	37,678
(売 上 総 利 益)	(33,490)
供給販売費及び一般管理費	32,183
(営 業 利 益)	(1,306)
営 業 外 収 益	1,045
受 取 利 息	38
受 取 配 当 金	250
持分法による投資利益	44
雑 賃 貸 料	240
雑 収 入	470
営 業 外 費 用	1,218
支 払 利 息	1,108
雑 支 出	109
(経 常 利 益)	(1,133)
特 別 利 益	83
抱合株式消滅差益	83
特 別 損 失	472
投資有価証券評価損	472
(税金等調整前中間純利益)	(744)
法人税、住民税及び事業税	636
法 人 税 等 調 整 額	142
少 数 株 主 利 益	122
中 間 純 利 益	128

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	前年中間期 (19.4～19.9)
・営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	744
減価償却費	8,539
長期前払費用の償却・除却	993
貸倒引当金の増減額(減少:)	43
投資損失引当金の増減額(減少:)	645
保安対策引当金の増減額(減少:)	58
受取利息及び受取配当金	288
支払利息	1,108
投資有価証券売却損益(益:)	1
投資有価証券評価損	472
売上債権の増減額(増加:)	3,323
たな卸資産の増減額(増加:)	878
仕入債務の増減額(減少:)	1,949
その他の	2,729
小計	8,587
利息及び配当金の受取額	295
利息の支払額	1,164
法人税等の支払額	1,953
確定拠出年金制度への移行に伴う支払額	917
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,847
・投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形・無形固定資産の取得による支出	9,666
有形・無形固定資産の売却による収入	31
投資有価証券の取得による支出	461
投資有価証券の売却による収入	1,019
その他の	1,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,227
・財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(減少:)	6,782
長期借入による収入	10,810
長期借入金の返済による支出	8,347
社債の償還による支出	5,000
自己株式の取得・売却による純支出	10
配当金の支払額	1,113
少数株主への配当金の支払額	24
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,095
・現金及び現金同等物の増減額(減少:)	2,284
・現金及び現金同等物期首残高	6,627
・新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	69
・合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	94
・現金及び現金同等物中間期末残高	4,506

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年中間期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

（単位 百万円）

	ガ ス	工 事 及び器具	L P G	不動産 賃 貸	その 他 の 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高								
外部顧客に対する売上高	46,913	6,762	5,094	1,029	11,367	71,168	-	71,168
が 外間の内部売上高又は振替高	174	681	2,293	2,005	4,018	9,172	(9,172)	-
計	47,087	7,443	7,388	3,034	15,386	80,340	(9,172)	71,168
営 業 費 用	41,389	7,398	7,247	1,917	14,442	72,395	(2,533)	69,861
営 業 利 益	5,698	45	140	1,117	943	7,945	(6,638)	1,306

〔所在地別セグメント情報〕

海外に事業所はないため、該当する事項はありません。

〔海外売上高〕

海外において営業活動を行っていないため、該当する事項はありません。

四半期個別経営成績等の概況（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	55,978		1,758		2,158		1,923	
20年3月期第2四半期	53,163	0.5	123	93.3	112	92.7	338	
20年3月期	117,191		1,353		1,109		596	

	総資産	純資産
	百万円	百万円
21年3月期第2四半期	173,908	49,121
20年3月期第2四半期	180,507	56,635
20年3月期	176,161	53,153

四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象となりません。四半期個別財務諸表は四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

四半期個別ガス販売実績等

お客さま戸数

（単位 千戸）

	当四半期末 (20.9.30現在)	前年同四半期末 (19.9.30現在)	増 減	率(%)
お客さま戸数	1,127.9	1,127.0	0.9	0.1

ガス販売量

（単位 千m³）

	当四半期 (20.4～20.9)	前年同四半期 (19.4～19.9)	増 減	率(%)	
家庭用	109,261	110,186	925	0.8	
業務用	商業用	58,777	62,508	3,731	6.0
	工業用	133,487	131,711	1,776	1.3
	その他	48,344	53,331	4,987	9.4
	業務用計	240,608	247,550	6,942	2.8
小計	349,869	357,736	7,867	2.2	
卸供給	44,065	43,489	576	1.3	
総販売量	393,934	401,225	7,291	1.8	

【気温実績データ】

（単位 ）

	当四半期 (20.4～20.9)	前年同四半期 (19.4～19.9)	増 減
平均気温	23.3	23.6	0.3

気温は、当社6カ所の工場・製造所（福岡、北九州、熊本、長崎、佐世保、島原）で独自に測定し、ガス送出量に応じて加重平均しています。